

平成22年度 第12回常務理事会

日時 : 平成23年4月19日(火) 18:00 ~
場所 : 交通センターホテル6F (096-326-8828)
出席者 : 瀧口、上原、原田、松本、山本、坂本、池田、徳永、中潟
欠席者 : 田中、増永、寺本

<報告事項>

- 1、会長報告 ; 日臨技定期総会報告 (委任状+出席で 73.3%、規定に足りなかったため、定款変更はできず)、地区ブロック支部化、標準化事業、医学検査出版、東日本大震災義捐金について
- 2、各部報告
 - ・総務 (松本); 日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等
 - ・広報 (山本); ニュース版の発行・発送、平成22年会員名簿の発行等、4月号ニュース版発送
 - ・組織 (坂本); レクリエーション開催計画、地区懇談会 (県学会時のゴルフ 菊水カントリー)
 - ・渉法 (田中); 平成23年度賛助会員の募集
 - ・事業 (池田); 標準化事業 5/14 全国研修会、算定施設全国で30施設
 - ・学術 (徳永); 学術委員会・班長会議、県学会への支援、機関誌くまもと1050部印刷
 - ・生涯教育 (増永); 生涯教育研修会等の開催案内・評価・開催状況の日臨技への報告等、
 - ・経理 (中潟); 平成22年度決算について、監査報告について、
 - ・特別事業 (寺本); 新公益法人化への対応について
- 3、熊臨技会計監査・常務理事会・監査報告会開催について; 平成23年4月19日(火) 交通センターホテル、*会計監査 15:00~、常務理事会 18:00~、監査報告会 19:00~、
- 4、九臨技臨時会長会議開催結果について: 平成23年4月17日(日) 14:00~福岡市、出席: 上原
 - (1) 日臨技動向について (2) 今後の九臨技活動について (3) その他
- 5、その他
 - (1) 熊本市シティエフエム放送予定 (6/22,6/29,7/21) 水曜 14:00~15分 今年度は子宮頸がんワクチンシリーズを実施予定
 - (2) 技師会会費の納入状況 平成23年度会費納入継続会員 864名、新入会・再入会はまだ計上されず
 - (3) 22年度から機関紙くまもとの名称変更→学術雑誌として「くまもと医学検査」へ改定。

<協議事項>

- 1、第43回県医学検査学会・平成23年度第1回総会開催計画(案)
 - *学会前日(4/23)レクリエーション(ゴルフコンペ、万田坑見学)ならびに宿泊、懇親会を計画
 - (1) 日時; 平成23年4月24日(日)、担当; 城北地区(会場; 荒尾市)
 - (2) 学会長; 西田吉一氏(公立玉名中央病院)、実行委員長; 石橋浩三(荒尾市民病院)
 - (3) 平成23年度第1回総会(22年度決算総会)22年度事業活動・決算報告等
総会役員案 * 議長1、資格審査・議事運営委員2、書記(ノート)2、議事録署名人2
- 2、第44回県医学検査学会・平成24年度第1回総会開催計画(案)
 - (1) 日時; 平成24年4月~6月)、担当; 熊本市および周辺地区
 - (2) 学会長; 未定、実行委員長; 未定 場所は熊本保健科学大学という案あり
- 3、2011 あじさいセミナー開催計画案について
 - (1) 日時案: 平成23年6月25日(土) 14:00~18:30 場所: 同仁堂ホール スタジオライブ
 - (2) 内容: シンポ「未定」技師会活動、エンジョイスports、懇親会
- 4、平成23年度第1回理事会開催予定について
 - (1) 日時: 平成23年6月25日(土) 13:00~ 同仁堂5階会議室
- 5、その他
 - (1) 熊臨技創立60周年記念行事について
 - (2) 東日本大震災義捐金について → 県学会で総会に回る。九州学会開催まで都度、募金活動を行う。
 - (3) 日臨技創立60周年記念式典について 11月に開催予定。

以上

第46回九州医学検査学会 実行委員会<第4回>記録

日時：平成23年4月12日（火）18：30～21：05

場所：熊本保健科学大学（熊本市和泉町325）

出席者： 瀧口、上原、原田、増永、徳永英、室原、（島本）、（外園）、福吉、染谷、今田、山崎、
（大隈）、岩山、寺本、（鬼塚）、池田、山本、坂本、坂口、（田中）、西山、山口、黒川、
（田上）、中潟、徳永好、園田、松本珠、作元、藤崎、松本恵

欠席：（ ）で表示

1. 報告・事項

1) 学術部（別紙資料）

- ・プログラム6会場案決定。日曜午前に一般演題をかぶせる。（日臨技の教育講演と同時開催とする）
- ・シンポジウム演者と座長を決めてください。（病理、一般、輸血、血液は提出あり）
- ・研究班会議の部屋も確保する必要あり。

2) タイムスケジュール

- ・増永事務局長 提示（別紙演題数資料）。本日現在4演題。
- ・学会式典の時間は、前回午前中ということであったが、第1会場の設備が適当でなかったため、懇親会場のあるホテルで開催。18：00開始。（ホテルに確認）→4/21 現在まだホテルからの回答なし
- ・文化講演午前中が科捜研内村氏。午後が武田双雲氏。

3) 渉外（別途資料）

- ・抄録印刷は業者見積もり。前は2社見積りだったが、今回4社に見積り（光陽印刷、啓文社、白木メディア、株式会社トライ）今回、安いのは白木メディア。ここに決定。

4) 施設

- ・ランチョンセミナーで応募が多ければ抽選。6社を予定。女性部会の方は技師会から出す。この方は技師会負担。女性部会のランチョンの会場は別途考える。
- ・会場6会場、レストラン、アリーナを使用。駐車場はフードパルの部分が使える。
- ・演者受付、スライド受付の場所を3号館ホールで行う。
- ・第一会場の奥行きがない。少し伸ばせないか？→確認必要
- ・第一会場シンポジウムの際に机、椅子などはどこから出すか？→横の廊下に待機するしかないか？
 - ・会場の机について。50周年記念館は移動不可。3号館M教室3つは移動可。1号館L教室は移動不可。あと一つ未着工の教室は未定。
- ・業者見積り再確認。（3号館のデザインができたので総合的に見積もってもらう）

5) 展示

- ・協賛メーカー44社に案内状提出。4月締め切り。4～5社から口頭で募集あり。トラックでの展示希望1社。この場合の展示料はいくらにするか？→前学会開催県に確認。
展示業者関係と4月中に打ち合わせをしたい。

6) 広報

- ・ポスター提示 原寸大（A2）武田双雲氏の直筆は入らない。内村氏の肩書き確認。抄録の表紙はポスターをそのまま使用。背表紙はひごまる。観光案内はゴールデンウィークあけに始動。かわらばんの様なものを出せないか？

7) その他

- ・温故知新のフレーズがどこにも生きていないが? → メーカーに昔の写真などを依頼する?
- ・そういうコーナーをつくる。メーカーに当たったところ、いくつか出せる(坂口)
- ・女性部会; ランチョン計画。鹿児島、福岡、熊本で3題。10分程度の話。茶道部のおもてなし。乳がん啓発活動の紹介。
- ・学会当日; 誘導業務はメーカーと学生? スタッフ出動依頼。早めに出す。
- ・救急搬送施設のお願い → 熊本機能病院? 熊本医療センター? 各施設で内々にきいてみる

次回日程

・日程5月10日(火) 18:30~ 準備会議

20:30~21:00 常務理事会

記録: 松本

(社) 熊本県臨床検査技師会
会 長 瀧口 巖
生涯教育部長 増永 純夫

「あじさいセミナー2011」のご案内（一次）

謹啓、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、熊本県臨床衛生検査技師会ではあじさいセミナーを下記の通り開催致します。このセミナーは新人教育の一環として毎年あじさいの咲く6月に開催しています。講演後はボウリング大会や懇親会も予定しております。つきましては、新入会員、新卒・入会予定技師の方ばかりでなく、一般会員の皆様の多数の参加をお願い申し上げます。

謹白

記

開催日 : 平成23年6月25日(土) 13:30~17:00
会 場 : 同仁堂ホール スタジオライブ
内 容 : 技師会組織活動について
研究班・常務理事紹介
(セミナーの内容については6月号ニュース版で詳しくお知らせします。)
ボウリング大会
懇親会

受講料 : 1000円 (ボウリング代含む)

懇親会 : 1000円 (前年度新入会員、新卒・入会予定者)
4000円 (一般会員・ボウリング代含む)

申込締切 : 平成23年6月17日(金)

申込方法 : 氏名、勤務先、連絡先(TEL)、セミナー受講の有無、ボウリング参加の有無、懇親会参加の有無を明記の上、郵送またはFaxにて下記までお送りください。

申込先 : 〒862-0965 熊本市田井島1-5-1
熊本中央病院 検査科
増永 純夫 電話 096-370-3111 FAX 096-370-4028

担 当 : (社)熊本県臨床検査技師会 (生涯教育委員会)

会員各位

「講習会のための輸血検査手技マニュアル」

【輸血のための検査マニュアル】Ver.1.1 説明会

会員の皆様におかれましては、ますますご発展のこことお慶び申し上げます。

新年度のスタートを切り、新しい仲間・新しい環境・新しい業務・・・と、変化の多い時期かと思えます。輸血検査は、緊急検査項目でもあり時間外当番でしか従事しない技師の方も多くいるかと思えます。輸血班では、毎年初級者のための実技講習会を開催していますが、今回はその実技における検査マニュアルについての説明会を下記の日程で行います。

このマニュアルは、2010年に日本輸血・細胞治療学会輸血医学教育委員会 検査技師教育推進小委員会にて「輸血検査業務の標準化と技術研修の充実を図り、わが国の輸血医療の安全性を向上する目的で、標準的技量を持つ輸血検査技師育成のための講習会テキスト」として作成されました。つきましては、カリキュラム委員の東谷孝徳先生をお招きし、マニュアルの内容について解説を行い、皆様からの質問や疑義を受けたいと思しますので、多数の参加をお待ち申し上げます。

マニュアルは、日本輸血・細胞治療学会ホームページに掲載されています。各自ダウンロードし、説明会の前にご一読していただき、内容についてご質問などあれば事前に FAX もしくはメールにてお寄せ下さい。

- ダウンロード方法：①日本輸血・細胞治療学会ホームページ
②ガイドラインなど を選択
③マニュアル を選択
④資料 の中から該当のマニュアルを選択

記

日時：平成 23 年 5 月 21 日（土） 14 時～16 時 30 分（受付 13 時 30 分開始）

場所：熊本大学医学部附属病院 中央診療棟 7 階

講演：「講習会のための輸血検査手技マニュアル」【輸血のための検査マニュアル】Ver.1.1

久留米大学医学部附属臨床検査専門学校

東谷 孝徳 技師（教育推進小委員会 カリキュラム委員）

当日参加

連絡先：熊本大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部 福吉葉子

TEL 096-373-5817 FAX 096-373-5685

Mail youko-fukuyoshi@fc.kuh.kumamoto-u.ac.jp

会員各位

輸血検査実技講習会(初級・認定コース)のご案内

例年実施しております実技講習会を下記の内容で開催致します。今回は、輸血検査の初級者コースと輸血認定コースを計画しております。

日頃の疑問点など気軽に聞ける良い機会です。皆様の参加をお待ちしております。

記

日時:平成23年 7月3日(日曜日) 9:00~16:00(受付 8:30~)

場所:保健科学大学

内容:講演「輸血検査の基礎と注意点」

●初級者コース実習 25名

ABO、Rh式血液型、不規則抗体スクリーニング、交差適合試験(試験管法、カード法)

※ 検査の手順、凝集の見方、結果の記載方法などの基本手技

●輸血認定コース実習 5名

ABO、Rh式血液型、不規則抗体スクリーニング、直接クームス試験、解離試験、抗体同定

※ 検査結果~臨床への結果報告、血液製剤の選択

参加費:3,000円

申込方法:下の申込書にてE-mailもしくはFAXでお申込みください。受付け後、折り返し連絡します。

申し込み先:熊本大学医学部附属病院輸血部・細胞治療部 福吉葉子

TEL/FAX 096-373-5685 Mail adress youko-fukuyoshi@fc.kuh.kumamo-u.ac.jp

※試薬等の都合で先着30名(総数)で締め切らせていただきます。早めにお申し込み下さい。

締め切り日

6月17日(金)

当日は白衣、タイマー、筆記用具(マジックも)を持参して下さい。お弁当の注文は受け付けません。

輸血検査研修会参加申込書

実習希望	()初級コース	()輸血認定コース
受講者氏名(フリガナ)		
会員番号	会員番号()	
勤務先		
連絡先電話番号		
昼食(600円程度:当日徴収)	()希望する	()希望しない

平成 23 年 4 月 5 日

会員各位

九州地区感染制御部門
松田淳一、今村宜寛、山縣和弘
長崎県臨床検査技師会
微生物研究班班長 古谷 明子

九州地区卒後教育セミナー『第 14 回感染制御部門研修会』のご案内

陽春の候、会員のみなさにおかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度、感染制御部門研修会を長崎県にて下記のとおり開催いたします

平成 20 年度の診療報酬改定で検体管理加算の緊急検査項目に細菌顕微鏡検査が追加され、医療機関においてはグラム染色の常時実施体制はもとより、グラム染色像からの推定菌や適正な抗菌薬の使用法などもコメントとして求められるようになっていきます。また、海外渡航者の増加、ペットブームなどで寄生虫疾患やウイルス感染症も増加傾向が認められています。

今回、『微生物検査の知識と技術の向上をめざして』ーグラム染色像から臨床へのアプローチと題して、グラム染色像から推定菌名や抗菌薬の投与方法などを臨床医とともにディスカッションを行い、知識と技術の習得を目標とする研修会を目指し実務委員一同、準備をいたしております。

つきましては、各県会員の皆様の多数のご参加を宜しくお願い致します。

記

- テーマ : 『微生物検査の知識と技術の向上をめざして』
ーグラム染色像から臨床へのアプローチ
- 主催 : 九州臨床検査技師会
- 担当 : 長崎県臨床検査技師会 微生物研究班
- 日時 : 平成 23 年 7 月 16 日 (土) 12:30~17:30
平成 23 年 7 月 17 日 (日) 8:30~13:00
- 会場 : 長崎大学医学部実習室・第一講義室 〒852-8102 長崎市坂本 1-7-1
- 参加資格 : (社) 日本臨床衛生検査技師会会員
- 募集人員 : 60 名
- 参加費 : 10000 円 (講義、実習、テキスト、資料等を含む)
- 情報交換会 : 2000 円 (宝来軒別館) 長崎市平野町 5-23 095-846-2277

※ 参加費、情報交換会費は研修会受付時に直接お支払いください。

申込方法 : 必要事項として、氏名、微生物検査経験年数、施設名、情報交換会参加の有無、返信メールアドレスをご記入の上、e-mail にお申し込みください。尚、件名に第 14 回感染症セミナー参加についてと入力ください。

※修了書作成のため、施設名、氏名は正確にご記入下さい。

申込締切 : 平成 23 年 6 月 17 日 (金) (定員になり次第締め切ります)

申込先 : 〒852-8501 長崎市坂本町 1-7-1

長崎大学病院 検査部 微生物室

松田 淳一 TEL : 095-819-7413

jmatsuda@net2.nagasaki-u.ac.jp

以上

研修会プログラム

第 1 日目 平成 23 年 7 月 16 日 (土) 長崎大学医学部実習室

12 : 30~13 : 00 受付

13 : 00~13 : 15 開講式、オリエンテーション

13 : 15~17 : 30 実習内容

1、呼吸器感染症、敗血症、周産期感染症、その他の感染症

グラム染色像の観察

2、グラム染色性の比較検討

(貴施設の方法、フェーバー法、B&M 法、自動染色法)

3、蛍光染色の有用性 (簡易型 LED 励起対物レンズの使用例)

抗酸菌、糸状菌、アカントアメーバー (シスト)、その他

17 : 30~18 : 00 移動

18 : 00~ 情報交換会 (宝来軒別館)

第 2 日目 平成 23 年 7 月 17 日 (日) 長崎大学医学部第一講義室

8 : 30~10 : 30 各種感染症におけるグラム染色像の解説

司会 長崎大学病院 検査部 松田淳一

コメンテーター 長崎大学病院 検査部准教授 柳原克紀

1、呼吸器感染症 熊本大学医学部附属病院検査部 大隈雅紀

2、敗血症 沖縄県北部病院検査部 八幡照幸

3、周産期感染症 国立病院機構佐賀病院検査部 入村健児

4、その他の感染症 久留米大学病院臨床検査部 棚町千代子

10 : 30~10 : 40 休憩

10 : 40~11 : 20 『最近、国内で経験する寄生虫』

美萩野臨床医学専門学校 山縣和弘

11 : 20~12 : 00 『ウイルス感染症と検査法』

久留米大学医学部感染症医学講座臨床感染医学部門 今村 宜寛

12 : 00~12 : 30 閉講式、修了証明書授与

子宮頸がん検診啓発「子宮の日」活動報告

子宮頸がんを考える市民の会と細胞検査士会による子宮頸がん検診啓発活動(LOVE 子宮プロジェクト)「子宮の日」キャンペーンが、全国的に展開され、去る4月9日(土)熊本県臨床検査技師会と細胞検査士会熊本県支部の協力により、熊本県においても今回はじめてこの活動に参加しました。(配布された、「LOVE49」のTシャツなどを着用)

場所は、上通り「びぶれす広場」前と下通りマルタ号前付近の2班に分かれて、13時～16時の3時間にわたり、若い女性に向けて、ニューズペーパーとしおり、ハーブの種、子宮頸がんについての小冊子を入れた袋を1500部すべて配り終わりました。

罹患率の高い若年層に、子宮頸がん予防の為の知識を広め、検診受診率の向上につながるよう訴えかけ、中には、細胞検査のことをくわしく尋ねられる場面もあり、来年への手ごたえを感じながら、無事活動を終えることができました。

当日、出動された会員の皆様ご協力有難うございました。内容は、翌日の熊日朝刊にも掲載されました。



熊 本 日 報 兼 行 月 報 平成23年(2011年)4月10日 日曜日

正しい知識で予防を

子宮頸がん

細胞検査士会県支部と県臨床検査技師会は「子宮の日」の9日、熊本市の上通、下通アーケードで、子宮頸がんを正しく知り、積極的に検診を受けるよう呼び掛けた。

子宮頸がんはヒトパピローマウイルス (HPV) の感染が原因で発症。HPVワクチンと検診を併用することで予防効果が高まるが、特に若い女性の検診受診率は低いという。がん細胞の有無を顕微鏡で調べる細胞検査士会は2009年から全国的に「子宮の日」に合わせた啓発をしているが、県内での街頭活動は初めて。この日は、16人が子宮頸がんや予防法について説明したパンフレットなどを女性に配布した。

河野公成支部長は「検診でがんを早期発見できれば子宮を温存することができる。ぜひ検診を受けてほしい」と話している。

(舞永淳子)

街頭で検診呼び掛け

細胞検査士会など



通りを歩く女性に子宮頸がんのパンフレットを配る細胞検査士会県支部のメンバーら
=熊本市の上通アーケード



子宮がん検診
大事だよ

出勤者名	施設名	出勤者名	施設名
河野 公成	熊本市市民病院	坂本 康弘	熊本赤十字病院
田邊 智子	熊本市市民病院	嶋村 千帆	熊本市医師会検査センター
内田 衣里子	熊本市市民病院	松岡 拓也	済生会熊本病院
徳永 英博	熊本大学病院病理部	宇佐美 祥子	(財)熊本県総合保健センター
石原 光浩	熊本大学病院病理部	中島 浩二	(財)熊本県総合保健センター
立山 敏広	熊本中央病院 病理研究科	北田 沙優理	(財)熊本県総合保健センター
吉野 歩	国立病院機構 熊本医療センター	木庭 真女	(財)熊本県総合保健センター
正代 敦子	国立病院機構 熊本医療センター	杉谷 由幾	日赤熊本健康管理センター

(文責：日赤熊本健康管理センター 杉谷 由幾)

熊臨技「生涯教育研究過程プログラム」

平成23年6月～8月

6月20日	熊本市	機能・神経生理研究班研修会（心電図講習会）	検体検査	専門	20
6月23日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会（技術講習会）	検体検査	専門	20
6月25日	熊本市	あじさいセミナー	技師会活動	基礎	
6月28日	熊本市	血液検査研究班研修会（凝固検査）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	画像生理研究班（心臓エコー基礎）	生体検査	専門	20
未定	熊本市	一般検査研究班研修会	検体検査	専門	20
未定	天草市	第2回天草地区研修会（公衆衛生）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	第13回熊本県臨床検査値標準化研修会	検体検査	専門	20
7月 3日	熊本市	輸血検査 実技講習会（初級・認定）	検体検査	専門	20
7月26日	熊本市	血液検査研究班研修会（形態研究会）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	一般検査研究班研修会	検体検査	専門	20
未定	合志市	熊本市周辺地区研修会			
未定	玉名市	城北地区研修会			
未定	天草市	第3回天草地区研修会（遺伝子）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	平成23年度 学術部講演会	検体検査	専門	20
8月					
未定	熊本市	化学・免疫・情報研究班研修会（九州ロット勉強会）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	機能・神経生理研究班研修会（神経伝導検査）	生体検査	専門	20
未定	天草市	第4回天草地区研修会（一般・細胞）	検体検査	専門	20

*上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。

*各研修会は会員の技師会費で運営されています、県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。